

# 外 科 学

## 1 担当教員名

【研究指導教授】 教授 松山克彦  
【科目担当者】

## 2 教育目標

### (1) ねらい

学生は医師として全人的な成長を期して、講義で与えられる知識技術の習得だけにとどまらず、自ら積極的に研鑽し食欲に心臓外科医としてあらゆる知識技量を習得し、個別疾患の病因、病態を見極め、個別に至適な外科治療を綿密に計画し、必要な手技を習得する。

### (2) 学修の到達目標

- ① 術前評価、手術適応、手術内容、術後管理ができる
- ② 術前術後のカンファレンスに積極的に参加し、プレゼンテーションできる
- ③ 心臓外科としての最低限の外科的手技(人工心肺の確立など)ができる
- ④ 学会発表、論文作成ができる

## 3 授業内容

【講義】	心臓外科、大血管外科における病態生理、診断および治療法について講義する。
【演習】	心臓外科、大血管外科領域における国内外の文献の抄読、手術適応の判断、手術法の選択、術後管理、術後遠隔成績の評価検討につき演習する。
【実験研究】	弁膜症、冠動脈、大動脈手術における手術手技を改良開発するため、実験的研究テーマの設定、実施およびその結果に対する考察について指導を行う。

## 4 成績評価の方法・基準

論文作成能力、課題に対する解析能力を評価するため、試験、小テスト、課題レポート、学会報告等に加え、実習態度も加味し、総合的に判定する。

## 5 教科書・参考図書

特になし

## 6 準備学習(予習、復習等)及び必要な時間

1週間に7時間程度

## 7 課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

心臓大血管に関する論文作成を通じて、心臓外科分野での高度な専門知識と論理的思考を伴う研究実践能力を習得できる。

## 8 課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法

レポートは評価後返却されるが，内容に不備，不足，誤りがある場合は再提出を求める。  
試験において成績不良の場合，再試験を行うことがある。

## 9 履修上の留意点

時間厳守

## 10 オフィスアワー

職名	氏名	曜日	時間帯	場所	連絡先
教授	松山克彦	木	16:00～17:00	C棟 11階医局	内線 22140